

いほけんだより 12月

太陽の子保育園平成25年12月

木枯らしが身にしみる季節になり、朝晩の冷え込みも厳しくなってきました。そして、師走。なんとなく気忙しく、落ち着かない時期です。

大人の忙しさが中心になりがちだからこそ、こどもの生活リズムを意識していただければと思います。また、年末年始に旅行を計画しているご家庭はぜひ、ゆとりをもったプランをお願いしますね！

0歳児健康診断
12月20日(金)
13:00~

11月の感染症
流行性耳下腺炎疑い
.....1名

乳幼児は重症化に注意!!

RSウイルス感染症

RSウイルス感染症は、2歳までにほぼ100%の子どもが一度は感染する呼吸器の病気ですが、乳幼児は重症化することがあるので注意が必要です。

▼次のような場合は、すぐ病院へ▼

発熱、鼻水に続いて、

- せきがひどくなる
- ゼイゼイする、呼吸困難

年長児は症状が軽く、感染に気づかないまま、弟や妹にうつしてしまうこともあります。せきが出ているときは気をつけてください。

! 気をつけて!! 感染性胃腸炎 !

どんな病気?



ウイルスや細菌などに感染して起こる胃腸炎のことです。子どもに多いのは、ロタウイルス、ノロウイルスによる胃腸炎で、11月~3月ごろに多くみられます。

せっけんを使った手洗いや、生活リズムを整えて体力をつけることが、予防につながります。

主な症状



- 吐き気・おう吐
 - 下痢・腹痛
 - 37℃台の発熱
 - おう吐や下痢に伴う脱水症状(皮膚・くちびるの乾燥やおしっこ減少に注意しましょう)
- ☆感染から症状が現れるまで、1~2日間の潜伏期間があります。

ここに注意!!

感染者の便や吐いたものにはウイルスが含まれ、ほかの人への感染源になるので、正しく処理することが大切です。



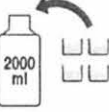
吐いたものや汚れた衣類を処理するには

- 用意するもの
- ペーパータオル(汚物をふきとる)
 - ビニール袋(大きめ)
 - 使い捨てのビニール手袋、マスク、エプロン
 - ペットボトル(500ml、2ℓ) ●バケツ
 - タオル ●塩素系消毒剤(市販の塩素系漂白剤)

消毒液A(濃度0.1%/吐いたものの処理に使用)
500mlのペットボトル1本分の水に、ペットボトルのキャップ2杯(10ml)の塩素系漂白剤の原液を入れる。

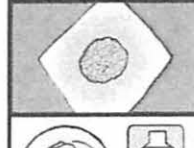


消毒液B(濃度0.02%/汚れた衣類の消毒に使用)
2ℓのペットボトル1本分の水に、ペットボトルのキャップ2杯(10ml)の塩素系漂白剤の原液を入れる。



吐いたものの処理方法

- ①ビニール手袋、マスク、エプロンをつけ、ペーパータオルで、汚れている部分の外側から内側に向けて静かにふき取ります。ふき取ったペーパータオル、手袋、エプロンなどは、すぐにビニール袋に入れ、消毒液Aをかけ、密封して捨てます。
 - ②ふき取った後の床とそのまわりを、消毒液Aを浸したペーパータオルでおおい、10分ほど放置した後、水ぶきします。
- ☆塩素系漂白剤を使うので、窓を開け、じゅうぶん換気しながら処理しましょう。



汚れた衣類の消毒

- ①消毒液Bに30~60分間浸す。塩素で漂白できないものは、85℃で1分以上熱湯消毒します。
- ②ほかのものと分けて、最後に洗濯します。

インフルエンザ ぎわりの情報もチェック

気温が低くなるとともに、かぜ気味のお子さんが増えてきました。インフルエンザの流行に備えて、予防接種を受けるなど、対策をとっているご家庭もあると思います。

インフルエンザは、感染力が強いので、あっという間に広がるのが特徴です。園内で流行の兆しがあれば、すぐにお伝えしますが、園以外の場所で感染する可能性もあります。特に、きょうだいのいるご家庭では、学校や習い事の教室などでの流行の様子にも目を配ってください。

発熱などの症状が見られる場合は、早めの休養・受診をお願いします。